

「子どもを守るネットワーク」事業 子どもネットニュース



VOL. 168

特別インタビュー

子どもを守るネットワーク対策委員会 黒山 一成 委員

(私鉄総連 西東京バス労働組合 執行委員長)



子どもを守るネットワークの取り組みを、現場ではどのように推進しているのか、今回は子どもを守るネットワーク対策委員である西東京バス労働組合の黒山執行委員長に、活動状況や今後の目標を伺いました。

■子どもを守るネットワークの取り組みの現状を教えてください。

バスへのステッカー貼り、車内での中吊り広告の掲載のほか、定期大会の議案書には「子どもネットニュース」を掲載し、常に幅広く職場に周知しています。

■この活動について会社側の対応はどうか？

子どもを守るネットワーク設立当初から、弊社では理解・協力を得て、全ての車両にステッカーを貼り、特に車内の中吊り広告に関しては、車両中央のお客様からよく見える位置に掲示しています。

■この活動に取り組まれてからの苦労はありましたか？

特にありませんが、強いて言えば粘着力が強いステッカーのため、旧ステッカーを綺麗に剥がすことが難しいところです。あとは実際に事案が起こった際の不安はあります。

■バス中吊り広告について、通年ご協力いただいておりますが、お客様からの質問・ご意見はありましたか？

質問やご意見は特にありませんが、過去に小学生の女の子が不審者と遭遇し、運転手に助けを求めてきた事例がありまして、もしかしたら子どもたちは、ステッカーや中吊り広告を見て認識してくれていたのかもしれない。

■今後、「子どもを守るネットワーク」の活動をどのように展開していきたいですか？一言お願い致します！

引き続き地道に継続をしていくことが必要と考えますが、特に子どもたちに周知をし、認識してもらうことが大切だと思います。学校や自治会など幅広く活動を広げていけたらと思います。



黒山執行委員長ご協力をありがとうございました！

「子どもを守るネットワーク」事務局

〒190-0012 立川市曙町2-15-20-5F 連合三多摩ブロック地協内

TEL 042-529-5550

FAX 042-529-5552